

住民のための  
の市政を！！

# ごうつ民報

日本共産党江津市委員会  
電話 52-2633  
FAX 52-7244  
NO. 2385  
2020年1月26日

## 第28回党大会 参加報告

1月14～18日に静岡県熱海市で日本共産党第28回大会が開催され、島根県からの代議員として参加しました。  
文責・多田伸治

### 本気の野党共闘へ 他党からのあいさつ

市民と野党の共闘の発展を受け、各野党からの来賓があいさつしました。立憲民主党の安住淳国対委員長は「個々の政策に見解の相違はあるが、常に弱者に寄り添う政治姿勢を共産党に教えられた。お互いの距離をさらに縮め、国会や選挙で協力すれば、政権が見えてくる」とあいさつ。



3野党2会派の来賓と

くる」とあいさつ。

国民民主党の平野博文幹事長は「野党間で違いを認めて大きな固まりをつくり、安倍政権を倒すことが一番大事。遠い存在だった共産党と身近に向き合い、連携しながら安倍政権という課題を解決しよう」と述べました。

社民党の吉川元幹事長は「隠ぺい・改ざん・漏えいで行政も、消費税増税で国民の暮らしも、国会論戦なしでの自衛隊派兵で平和も崩壊直前。総選挙を結束してたたかい、安倍政権を倒そう」と呼びかけました。

### 世界の構造変化を受けて綱領を改定

党大会では、11月に提案され全党で討議した綱領「党の一番基礎となる方針」の改定案について、議論が深められました。

▼中国について  
綱領改定案では、東シ



報告する志位委員長

ナ海での領海侵犯や香港の民主化運動弾圧などの問題を抱える中国について、社会主義とは無縁の大国主義・覇権主義であり共産党の名に値しないと断じ、これまでの社会主義をめざす新しい探究が開始された国」との規定を削除。志位委員長は党大会での報告で「中国の脅威を利用した軍事増強に断固反対し、冷静な外交努力で問題解決する」「反中国」の排外主義や過去の侵略戦争を美化する歴史修正に反対する」中国批判は、日中の友好のためであり、節度をもって言うべきことを示しました。

### ▼世界の構造変化

綱領改定案は21世紀の世界について、国連での「核兵器禁止条約」採択に見られるように、一部の大国ではなく、小さな国々が国際政治で活躍しており、この動きに連帯

して平和と社会進歩を促進するとしています。

さらに、男女平等に加えて、LGBTへの差別をなくすジェンダー平等社会を求める動きが広がっていることを踏まえ、党自身の自己改革とあわせて、男女格差指数が153カ国中121位と立ち遅れた日本の改革を進める必要があります。これに関連して志位委員長は、全党討論で「1970年代に赤旗などで『同性愛は性的退廃』とした間違いを認めてほしい」との意見があったことに触れ、

当時の党の認識を反映した間違いであったと、大会の意思として明確に表明する」と述べました。

### ▼資本主義の限界

「貧富の格差」と「地球規模の気候変動」の二つの問題を、利潤を追求する資本主義では解決できないことは明白です。実際、若い世代からの変革への真剣な求めに、日本を含めた各国のリーダーたちは具体的対策を示せないばかりか、嘲弄してさえいます。こういった動きのなかで、若い世代には『社会主義』を肯定的に受け止める世論調査

の結果もあります。

新たな綱領は「波乱や曲折：逆行もあるが、帝国主義・資本主義を乗り越え、社会主義に前進することは、大局的には歴史の不可避的な発展方向」とし、これを実現するため、党を挙げて取り組むことを決めました。

### 3日間で

### 全国から88人が発言

3日間の討論では、綱領一部改定案と2つの大会決議案へ、88人から発言がありました。

市民と野党の共闘に誠実に取り組んだ結果、党への信頼が広がり比例での得票増につながったこと、10～20代が利潤第一の社会のなかで、経済的に追い詰められながらも、新たな時代を模索していること、その若い世代には共産党への抵抗感はなく、新たな綱領が好意的に受け止められていることが報告されました。

島根県からは東部地区の岩田剛地区委員長が発言。赤旗読者へ入党を働きかけ、綱領改定案を読み、自分の考えにピットリだ」と入党した経緯な

どを語りました。

発言者には20・30代の若い党员や地方議員も多く、トランスジェンダーの当事者としてカミングアウトして選挙をたたかった新宿区議、サッカー選手から地域おこし協力隊員を経て共産党に入党し、選挙をたたかった利根町議などが、新たな綱領を力に活動に取り組んでいくことを報告しました。

また、沖繩県から参加した元自衛隊員で33才の代議員は、自衛隊で双子の兄が不審死し、国がもみ消そうとした時に「諦めずがんばろう」と背中を押した共産党に共感し、今後は自分が困っている人を助けたい」と入党して、今年6月の県議選に立候補するとの決意を語りました。

悩み・困りごと  
ご相談ください

森川よしひで  
090-7379-1554  
多田伸治  
090-6014-2259

# 日本共産党江津市後援会主催 2020年新春のつどい

19日、渡津地域コミュニティ交流センターにて、日本共産党江津市後援会が「新春のつどい」を開催。党内外から幅広く参加者が集いました。

## 市民とともに

### いつそう頑張る年に

第1部は、主催者を代表して森川よしひで江津市委員長のあいさつで開会。住民こそ主人公を貫き、住んで良かったと言える市政にしていいため、いつそう力

を出し合い、ともにがんばろうと述べました。

前日まで5日間の日程で開かれていた日本共産党第28回大会に参加していた多田伸治市議は、大会の様子を報告。安倍政権による国民いじめの悪政と、それに対抗する全国での市民と野党の共闘の発展の状況と語

りました。また、国民の声に耳を傾けない安倍政権と同様に、島根県の丸山知事も県民の反対をよそに、小中学校での少人数学級編成を取り止めようとしていることに触れ、子どもたちや教師を取り巻く教育環境を改善していくためにも、現行の少人数学級編成事業の継続を求める署名への協力を呼び掛けました。

## 党大会の雰囲気伝え 総選挙勝利へ

第1部の最後はむこせ慎

一西部地区委員長。党大会から前日帰ったばかりと前置きし、日本共産党はどんな日本を目指すのか」を討論する党大会が、明るい中にも真剣に未来を展望する内容であったことを、熱海市の大会会場周辺の様子や会場の雰囲気などに触れながら報告しました。

むこせ委員長は、どんな大会だったのかは、19日付の日曜版で全体像を掴んでほしい」としつつ、中国についてのとらえ方から綱領を一部改定したこと、核兵器禁止条約を日本こそ批准

12月4日、日米貿易協定の承認案が参議院本会議で

自民・公明・維新の賛成多数で可決されました。安倍

政権は、協定の根幹にかかわる部分についての答弁を拒否。野党が要求した審議に不可欠な資料の提出も拒

んだまま、採決を強行しました。

## 日米貿易協定の批准に抗議

日本の農業と国民生活に

重大な影響を及ぼす日米貿易協定を、国会でろくに審

議もしないまま強行した安倍政権と、それを支える自

民・公明・維新の各党に、満身の怒りを込めて抗議する

ものです。

わずかな国会審議からも、

国は安倍首相の言う「約束」

などしていません。また、

協定文4条では、米国の安全

保障上の重大な利益の保護

のために必要な措置を妨

げてはならない」となっています。

追加関税を課される可能性があり、もし実際に

さらに農産物では、付属書Iに、米国は将来の交渉において農産品に関する特恵的な待遇を追求する」となっており、今後日本にさらなる関税撤廃を押し付け

ることを宣言しています。

そして、緊急輸入制限セーフガード)について

は、実施された場合は二層高いものにするために協議する」とされ、牛肉は発効後10日以内に協議を開始し、90日以内に結論を出す

自由貿易協定)を断固阻止するため、医療関係者や消費者団体・労働組合をはじめ、広範な市民と力を合わせて跳ね返す必要があります。

農業委員 深野政勝

すべきであること、ジェンダー平等について党自身も学び理解を深めなければならぬことなど、世界の構造変化と共産党の関係や総選挙勝利に向けての共産党の躍進の必要性について語りました。

## 各後援会の 出し物でにぎわう

第2部のトップは多田祐子さんの創作舞踊。和服姿でしっとりとした雰囲気の中、幕開けとなりました。みんなに協力したい」との思いに参加者からは、生きていくもの、地球や宇宙など全てのものへの愛を感じた」と感想が。歌を披露した九条の会・江津の多田正哉さんは、本当に今が、日本共産党の出番の時だと感じる」とメッセージ。年金者組合

後援会は、日頃のサークル活動や年金裁判などを紹介した後、高齢者特有の悲喜こもごもの替え歌を、ハーモニカ伴奏で歌い、楽しそうに様子に会場で3人が入会したそうです。

浅利後援会の島田さんは、70年安保当時の学生時代の情熱を思い出しつ

つギターの弾き語

りて2曲を披露。松川後援会の佐々木さんは歌と寸劇に活躍。その寸劇では、駅伝になぞらえ、平和革新運動のタスキを人生の先輩から若者へつなぐと表現。

江東後援会は党市議団も交えて『江津市音頭』をステージで踊り、プラカードで今年の目標を発表した後は、会場全体を囲んでもうひと踊り。参加者からの飛び入りもありました。二宮跡市後援会は、黒の上下に赤いネクタイ・帽子のいでたちで『真っ赤な太陽』のダンスパフォーマンスにより喝采を浴びました。



お悔やみ申しあげます  
敬称略

22日	中田和夫	87	敬	川町
20日	太田ヤスエ	98	松	川町
19日	岡本千歳	88	桜江町	谷住郷